

第3回滋賀医科大学特定行為フォーラム

特定看護師に求められるもの

—多様化する看護師のキャリアと特定行為—

平成30年12月8日(土) 13時00分~17時00分
(開場:12:45)

会場:メルソレ京都 会議場A

対象:特定行為に関心のある医療職 200名

開会の辞:滋賀医科大学医学部附属病院長 松末 吉隆

総合司会:看護師特定行為研修センター長 北川 裕利

【主催】滋賀医科大学

【後援】滋賀県一般社団法人滋賀県病院協会、一般社団法人滋賀県医師会
公益社団法人滋賀県看護協会、社会医療法人誠光会 草津総合病院

(公社)びわこビクターズビューロー

参加費
無料

第1部 基調講演 テーマ:医療政策と働き方のビジョン

座長:滋賀医科大学臨床教育講座 教授 伊藤俊之

■ 医療政策と特定行為

厚生労働省医政局看護課 看護サービス推進室長 習田由美子先生

■ 日本看護協会が考えるビジョン、そして特定行為

日本看護協会長 福井トシ子先生

第2部 実践者講演 テーマ:特定看護師に求められるもの

座長:滋賀医科大学臨床看護学講座(クリティカル)教授 遠藤善裕、看護臨床教育センター 准教授 多川晴美

■ 『呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)管理関連から広がる慢性期看護』

国立病院機構医王病院:慢性呼吸器疾患認定看護師 吉田 幸

■ 『呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)管理関連から広がる在宅看護と連携』

ブリッジ訪問看護ステーション:所長 橋口倫宏

■ 『急性期看護における特定行為、実践者と管理者の立場から』

医療法人徳洲会八尾徳洲会総合病院:集中ケア認定看護師 村中烈子

■ 『血糖コントロールに係る薬剤投与関連から広がる糖尿病看護と連携』

糖尿病ケアサポートオフィス:診療看護師 糖尿病看護認定看護師 中山法子

◎看護師特定行為研修紹介
滋賀特定看護師研究会報告

看護師特定行為研修センター 中井智子
世話人 金城真一

閉会后、情報交換会あり (会場:ペガサス7階 会費:4,000円)

申込み先:看護師特定行為研修センターHPより <http://www.shiga-med.ac.jp/~tokutei/pg574998.html>

お問合せ:滋賀医科大学医学部附属病院 看護師特定行為研修センター ☎077-548-3573 (直通)